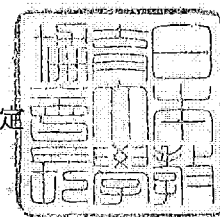


日教第7-1号  
平成28年9月6日

文部科学省高等教育局長  
常盤 豊 殿

日本教育大学協会長  
出口 利 定



### 国立大学附属学校におけるICT環境整備の充実について（要望）

平素より、日本教育大学協会の活動につきまして、ご理解・ご支援を賜り御礼申し上げます。

さて、平成28年6月2日に閣議決定されました、「日本再興戦略2016」、「ニッポン一億総活躍プラン」、「経済財政運営と改革の基本方針2016」において、情報活用能力の育成やIT等を活用した教員の授業力の更なる向上等、教育の情報化の更なる推進が求められており、そのために必要な環境整備についても「2020年以降の教育現場に求められる実用的・効果的なIT環境の整備」、「IT環境整備計画の策定促進」など、その重要性が指摘されているところです。

また、中央教育審議会においても、次期学習指導要領の検討において小・中・高等学校を見通した、教科等横断的な視点からの情報活用能力の育成や、各教科の特質を踏まえた学習過程におけるICTの活用など、次期学習指導要領の実施に向けてICT環境整備の重要性が指摘されており、さらには、『「デジタル教科書」の位置付けに関する検討会』においても、デジタル教科書の導入に際して必要となる情報端末やネットワーク環境といった機器等整備面についても検討されているところです。

こうした教育の情報化の加速化が求められている中で、当協会においては平成28年7月に、「附属学校におけるICT環境整備の状況及び今後の計画について」の調査を、国立大学附属小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、計206校を対象に実施しました。当該調査により、第2期教育振興基本計画の中で位置付けられているICT環境の整備に係る目標とされる水準の達成状況等を調べた結果、別紙のように、国立大学附属学校におけるICT環境の更なる整備が必要である実態が明らかになりました。国立大学附属学校は先導的な教育研究を推進する場であるにも関わらず、公立学校に比較してICT環境の整備が遅れていることが推察されます。

文部科学省におかれましては、国立大学附属学校が置かれているこのような状況につきましてご理解を賜るとともに、児童・生徒に対する教育の機会均等の観点からも、国立大学附属学校のICT環境整備の更なる充実に向け、今後格段のご支援及びご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

(別紙)

1. 平成29年度中に、「教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数3.6人」とする目標を達成することができない会員大学・学部の附属学校数、及び整備予定がたてられない教育用コンピュータの台数

146校、 9,657台

2. 平成29年度中に、「電子黒板(1学級当たり1台)」の目標を達成することができない会員大学・学部の附属学校数、及び整備予定がたてられない電子黒板の台数

163校、 1,800台

3. 平成29年度中に、「実物投影機(1学級当たり1台)」の目標を達成することができない会員大学・学部の附属学校数、及び整備予定がたてられない実物投影機の台数

141校、 1,505台

4. 平成29年度中に、「超高速インターネット接続率100%」の目標を達成することができない会員大学・学部の附属学校数

42校

5. 平成29年度中に、「普通教室において無線LAN整備率100%」の目標を達成することができない会員大学・学部の附属学校数、及び整備予定がたてられないアクセスポイントの台数

63校、 1,268台

6. ICT支援員を配置していない、または今後配置する予定がない国立大学附属学校数

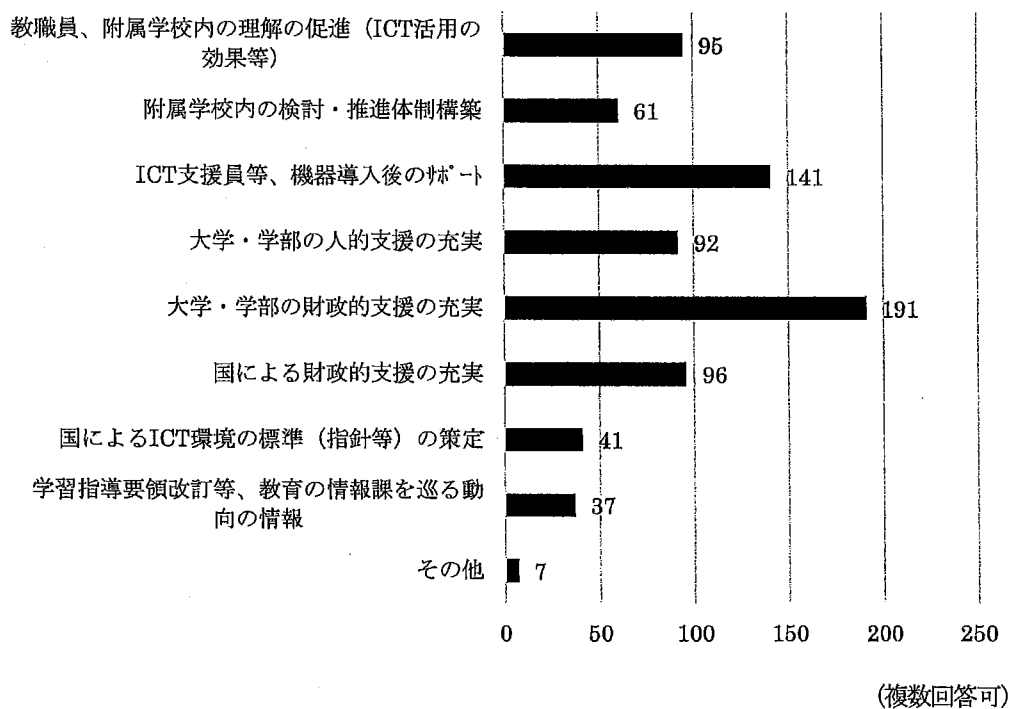
177校

参考1：平成29年度までの第2期教育振興基本計画におけるICT環境整備に係る目標とされる水準の達成見込みについて

- |                             |           |       |
|-----------------------------|-----------|-------|
| 1. 教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数3.6人 |           |       |
| 会員大学・学部の附属学校206校中           | 達成可能は60校  | 29.1% |
| 2. 電子黒板(1学級当たり1台)           |           |       |
| 会員大学・学部の附属学校206校中           | 達成可能は43校  | 20.9% |
| ※ 全国公立学校の平均値(平成28年3月1日現在)   |           | 21.9% |
| 3. 実物投影機(1学級当たり1台)          |           |       |
| 会員大学・学部の附属学校206校中           | 達成可能は65校  | 31.6% |
| 4. 超高速インターネット接続率100%        |           |       |
| 会員大学・学部の附属学校206校中           | 達成可能は164校 | 79.6% |
| ※ 全国公立学校の平均値(平成28年3月1日現在)   |           | 84.1% |
| 5. 無線LAN整備率100%(普通教室)       |           |       |
| 会員大学・学部の附属学校206校中           | 達成可能は143校 | 69.4% |

※ 文部科学省「平成27年度 学校における教育の情報化の実態等に関する調査結果(概要)」より

参考2：平成29年度中に第2期教育振興基本計画に相当する目標を達成するために必要なこと



- 1) 直接的または間接的な財政的支援の充実が必要  
 (「大学・学部の財政的支援の充実」・「国による財政的支援の充実」)  
 287件 (全回答の37.7%)
- 2) ICT支援員を含む人材支援の充実が必要  
 (「ICT支援員等、機器導入後のサポート」・「大学・学部の人的支援の充実」)  
 233件 (全回答の30.6%)